

在庫の適正化とコスト削減

コース名	在庫管理の進め方						
コース番号	日程	定員	日数	時間	訓練時間	受講料 (税込)	
26-20-12-134-022	令和 8 年 10 月 20 日 (火)	15	1	9 時 30 分～ 16 時 30 分	6	¥3,300	
実施会場	信州大学繊維学部内 AREC (長野県上田市常田 3-15-1)			申込み締切	9 月 25 日 (金)		
コースのねらい	コスト管理及び納期管理の視点による定量管理手法による業務改善目標の作成方法を理解して、コスト削減に必要な知識・技能を習得する。						

講師	パナソニックエレクトリックワークス創研株式会社 松井 正義 氏
----	---------------------------------

在庫管理の考え方	<p>(1) 在庫管理の対象と在庫管理業務の機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在庫とは ・在庫の必要性 ・在庫の問題点 ・在庫管理とは ・在庫区分の考え方 等 <p>(2) 在庫状況の分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在庫品の評価 ・在庫回転率/在庫期間の考え方 ・ABC分析 ・T型マトリクス分析 <p>【演習】在庫品の評価演習 (在庫回転率・在庫回転期間・在庫日数)</p>
在庫の適正化について	<p>(1) 適正在庫の実現と発注管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適正在庫とは ・適正在庫の実現 (安全在庫の設定) ・発注管理の位置付け <p>(2) 発注方式の整理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発注方式の区分 ・各方式のメリット、デメリット ・具体的な発注方式 <p>【演習】生産方式によるリードタイム比較演習</p> <p>(3) 現場活動としての在庫削減の進め方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5S活動の実践及び事例紹介 ・入在庫管理及びロケーション管理 <p>【演習】安全在庫算出演習</p> <p>(4) 在庫品の管理業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・棚卸の目的/種類/手法/手順 ・棚卸の差異分析 <p>【総合演習】 自職場における在庫管理活動の問題点及び改善策 (在庫削減方式/棚卸作業の効率化)</p>